

「授業年間計画表」 （シラバス）

令和5年度版

教科・科目	教科	科 目		単位数	履修学年
	外国語	英語コミュニケーションⅠ【必履修】		3 単位	1 年 全 コース
目 標	日常的・社会的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、相手の意図を把握することや概要や要点を捉えることができる。基本的な語句や文を用いて情報や考え、気持ちなどを伝え合うことや論理的に文章化することができる。				
使用教材	教科書：東京書籍 All Aboard! English CommunicationⅠ				
評価の観点・評価規準	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。また、4技能を活用して実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて適切に使うことができるか。		コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて日常的な話題や社会的な話題について外国語で情報や考えなどの概要や要点、意図などを的確に理解できる。事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に、コミュニケーションを図ろうとしているか。	
評価方法	授業中の言語活動への積極性、定期テスト、パフォーマンステスト、課題への取り組み、提出レポートなど。				
学期	学習内容			学習のねらい	
1	Warm-Up Pre-Lesson Lesson 1 Breakfast around the World Lesson 2 Australia’s Cute Quokkas Lesson 3 A Train Driver in Sanriku			・世界の朝食を紹介するスピーチを通して、その特徴や相違を学習する。 ・オーストラリアの珍しい野生動物クオッカと観光のルールについて学習する。 ・被災地を運行する列車運転士のスピーチを通して、職業の意義について考える。	
2	Lesson 4 A Miracle Mirror Lesson 5 Learning from the Sea Lesson 6 A Funny Picture from Edo Period Lesson 7 A Diary of Hope			・海外の観光地について書かれたメールを通して、その魅力について学習する。 ・高校のユニークな部活動を通して、今好きなことと将来の夢について考える。 ・江戸時代の浮世絵師、歌川国芳についてのスピーチを通して浮世絵と現代マンガの関連性について考える。 ・アンネ・フランクの生活と日記について紹介する授業を通して、生きることの意味について考える。	
3	Lesson 8 A Door to a New Life Lesson 9 Fighting plastic Pollution Lesson 10 Pigs from across the sea			・ロボットカフェを紹介する実況中継を通して、ロボットの可能性について考える。 ・プラスチックごみによる環境汚染と戦うインドネシアの姉妹の活動を学習する。 ・第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイ在住の沖縄出身日系アメリカ人からの援助や、両地域の現在の交流について学習する。	
学習上の留意点	「自分の伝えたいことが通じる」「相手が伝えようとしていることが理解できる」という喜びを体験できるよう学習します。積極的なコミュニケーション活動への参加が必須です。				

「授業年間計画表」 （シラバス）

令和5年度版

教科・科目	教科	科 目	単位数	履修学年
	外国語	論理表現 I	2 単位	1 年 全 コース
目 標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の工夫をしながら伝える能力を養う。			
使用教材	教科書：三省堂 MY WAY Logic and Expression			
評価の観点・評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。	
評価方法	○授業に意欲的に取り組み、発言・発表等を行う。 ○しっかり事前の準備をして定期テストを受け、最後まで諦めないで取り組む。 ○ノート、宿題等確実に提出する。			
学期	学習内容		学習のねらい	
1	Lesson 1 Let's talk about Ourselves Lesson 2 School Life Lesson 3 The Arts Lesson 4 Food and Culture		・日常生活の身近な話題について英語で質疑応答ができるように学習します。 ・基礎的な会話表現に慣れ、自分のことを伝え相手のことが理解できるように学習します。 ・文法事項の整理を通して身近な話題についてよりスムーズなコミュニケーションが取れるように学習します。	
2	Lesson 5 Welcome to Our Town Lesson 6 Traveling Abroad Lesson 7 Sports Lesson 8 Everyday Technology		・日常生活の身近な話題について英語で質疑応答ができるように学習します。 ・基礎的な会話表現に慣れ、自分のことを伝え相手のことが理解できるように学習します。 ・文法事項の整理を通して身近な話題についてよりスムーズなコミュニケーションが取れるように学習します。	
3	Lesson 9 Take Care Lesson 10 SDGs - Take Action!		・日常生活の身近な話題について英語で質疑応答ができるように学習します。 ・基礎的な会話表現に慣れ、自分のことを伝え相手のことが理解できるように学習します。 ・文法事項の整理を通して身近な話題についてよりスムーズなコミュニケーションが取れるように学習します。	
学 習 上 の 留 意 点	・積極的に発言できる雰囲気作りを心がける。 ・多様な意見を受け入れる感受性を生み出せるよう工夫する。			

「授業年間計画表」 （シラバス）

令和5年度版

教科・科目	教科	科 目		単位数	履修学年
	外国語	英語コミュニケーションⅡ		2 単位	2 年 全 コース
目 標	日常的・社会的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、相手の意図を把握することや概要や要点を捉えることができる。基本的な語句や文を用いて情報や考え、気持ちなどを伝え合うことや論理的に文章化することができる。				
使用教材	教科書：東京書籍 All Aboard! English Communication Ⅱ				
評価の観点・評価規準	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。また、4 技能を活用して実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて適切に使うことができるか。		コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて日常的な話題や社会的な話題について外国語で情報や考えなどの概要や要点、意図などを的確に理解できる。事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に、コミュニケーションを図ろうとしているか。	
評価方法	授業中の言語活動への積極性、定期テスト、パフォーマンステスト、課題への取り組み、提出レポートなど。				
学期	学習内容			学習のねらい	
1	Pre-Lesson			・イタリアのブラーノ島への 旅行を報告する SNS を通して、その島の特色について 学習する。	
	Lesson 1 A Colorful Island			・曲をリクエストしたラジオ 番組の聴取者とディスクジョッキーの対話を通して、 世代を超えて人気のあるバンドについて学習する。	
	Lesson 2 With the Beatles				
	Lesson 3 Wild Men			・ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチを通して、人間社会と自然について考える。	
2	Lesson 4 Little Hero			・世界最小の鳥であるハチドリを紹介する記事とハチドリの物語を通して、 不断の 努力と不屈の心について考える。	
	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki			・日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について学習する。	
	Lesson 6 Seeds for Future Generations				
	Lesson 7 Over the Wall			・海外の高校生に向けた、 伝統野菜についてのグループ発表を通して、 伝統の継続について考える。 ・世界中で壁画を描く活動についての話を通して、 世界の人々と交流する方法について学習する。	
3	Lesson 8 Inspiration from Nature			・生物模倣についてのオンライン講演の授業を通して、 自然界のデザインをヒントに開発された製品について学習する。	
	Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate			・チョコレートをめぐる現実を 取り上げた雑誌記事を通して、カカオ農園の実態と児童 労働及びその解決策について学習する。	
	Lesson 10 Fighting Angel			・医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯について学習する。	
学習上の留意点	「自分の伝えたいことが通じる」「相手が伝えようとしていることが理解できる」という喜びを体験できるよう学習します。積極的なコミュニケーション活動への参加が必須です。				

「授業年間計画表」 （シラバス）

令和5年度版

教科・科目	教科	科 目		単位数	履修学年
	外国語	英語会話		2 単位	2 年 全 コース
目 標	積極的に言語活動を行い。コミュニケーションを図ろうとする。 ①聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しようとする能力を向上する。 ②話したり書いたりして、情報や考えなどを的確に理解しようとする能力を向上する。 ③言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解しようとする態度を保つ。				
使用教材	教科書：三省堂 SELECT English Conversation 副教材：				
評価の観点・評価規準	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。また、4技能を活用して実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて適切に使うことができるか。		コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて日常的な話題や社会的な話題について外国語で情報や考えなどの概要や要点、意図などを的確に理解できる。事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的・自立的に、コミュニケーションを図ろうとしているか。	
評価方法	授業中の言語活動への積極性、定期テスト、小テスト、課題への取り組み、提出レポートなど。				
学期	学習内容		学習のねらい	学習活動	
1	Original handouts 1～4		- 江戸時代に活躍し、今も人気が高い画家伊藤若冲の作品に魅せられたジョー・プライスの物語を読み、文化について考える。 - 海に浮かぶゴミの終着点にある回収しきれないほどのゴミを5年で一掃するという画期的なアイデアを読み、自分たちの意見を話し合う。	- 比較表現 more, the most について理解し、文を作ることができる。 - 関係代名詞 what について理解し、文を作ることができる。 - 間接疑問文について理解し、文を作ることができる。 - 名詞を後ろから説明する分詞について理解し、文を作ることができる。	
2	Original handouts 5～8		- 動物園の存在は正なのか悪なのか。自然環境について学ぶ。 - 心理学的見地から行われた「マッシュマロ実験」に触れ、どうすれば人間が自制心を保ちながら日々を過ごせるのか考える。	to 不定詞を含む表現について理解し、文を作ることができる。 - 動詞の目的語になる if 節について理解し、文を作ることができる。 - 知覚動詞について理解し、文を作ることができる。 - 関係副詞 where, when について理解し、文を作ることができる。	
3	Original handouts 9～10		- 絶滅の危機にあるクロマグロの完全養殖を成功させた苦悩と手法について話し合う。 - 世界的に有名な「ハリーポッター」シリーズの誕生秘話などを読み、文化について学ぶ。	- 使役動詞について理解し、文を作ることができる。 - 分詞構文について理解し、文を作ることができる。	
学 習 上 の 留 意 点	「自分の伝えたいことが通じる」「相手が伝えようとしていることが理解できる」という喜びを体験できるよう学習します。積極的なコミュニケーション活動への参加が必須です。				

「授業年間計画表」 （シラバス）

令和5年度版

教科・科目		教科	科 目	単位数	履修学年
		外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	4 単位	3 年 A コース
目 標		積極的に言語活動を行い。コミュニケーションを図ろうとする。 ①聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しようとする能力を向上する。 ②話したり書いたりして、情報や考えなどを的確に理解しようとする能力を向上する。 ③言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解しようとする態度を保つ。			
使用教材		教科書：東京書籍 All Aboard! English Communication Ⅱ			
評価の観点・評価基準	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。また、4技能を活用して実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて適切に使うことができるか。		コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて日常的な話題や社会的な話題について外国語で情報や考えなどの概要や要点、意図などを的確に理解できる。事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的自立的に、コミュニケーションを図ろうとしているか。	
評価方法		授業中の言語活動への積極性、定期テスト、小テスト、課題への取り組み、提出レポートなど。			
学期	学習内容		学習のねらい	学習活動	
1	Lesson 1 Fantastic Festivals		・イタリアとフィリピンの2つの祭りに関する発表を読み、その特徴や共通点を学ぶ。 ・ダンサーの菅原小春さんについて読み、世界で活躍するまでの道のりについて学ぶ。 ・天然記念物で日本の固有種であるヤマネとその生育環境について学ぶ。 ・科学技術発達の例としてロボットについて読み、未来の生活について考える。	・比較表現 more, the most について理解し、文を作ることができる。 ・関係代名詞 what について理解し、文を作ることができる。 ・間接疑問文について理解し、文を作ることができる。 ・名詞を後ろから説明する分詞について理解し、文を作ることができる。	
	Lesson 2 Dancing with Freedom				
	Lesson 3 The Spirit of the Forest				
	Lesson 4 Living with Robots				
2	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki		・日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について学ぶ。 ・世界遺産グレートバリアリーフについてのプレゼンテーションを通して、それが直面する問題について学ぶ。 ・福島県いわき市とフラダンスとの関係について学ぶ。 ・イギリスを訪れた結衣からのメールを読んで、コッツウォルズ地方の文化やライフスタイルについて学ぶ。	・ to 不定詞を含む表現について理解し、文を作ることができる。 ・動詞の目的語になる if 節について理解し、文を作ることができる。 ・知覚動詞について理解し、文を作ることができる。 ・関係副詞 where, when について理解し、文を作ることができる。	
	Lesson 6 A Microcosm in the Sea				
	Lesson 7 Happiness through Hula				
	Lesson 8 The Magic of yhe Cotswolds				
3	Lesson 9 The Bitter Truth about Chocolate		・チョコレート原材料であるカカオ生産の裏側にある現実とフェアトレードシステムについて学ぶ。 ・工業デザイナーのマスード・ハッサーニさんと彼のデザインしたマイン・カフオンについて学ぶ。	・使役動詞について理解し、文を作ることができる。 ・分詞構文について理解し、文を作ることができる。	
	Lesson 10 Designing for Peace				
学習上の留意点		「自分の伝えたいことが通じる」「相手が伝えようとしていることが理解できる」という喜びを体験できるよう学習します。積極的なコミュニケーション活動への参加が必須です。			

「授業年間計画表」 （シラバス）

令和5年度版

教科・科目		教科	科 目		単位数	履修学年
		外国語	英語研究		2 単位	3 年 A コース
目 標		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。				
使用教材		教科書： 副教材：				
評価の 観点・ 評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。また、4 技能を活用して実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて適切に使うことができるか。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて日常的な話題や社会的な話題について外国語で情報や考えなどの概要や要点、意図などを的確に理解できる。事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。		外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的・自立的に、コミュニケーションを図ろうとしているか。	
評価方法		授業に対する意欲、発表、課題島の提出、小テスト・定期考査など。				
学期	学習内容		学習のねらい		学習活動	
1	Original handouts 1~4		・カップヌードル、日本のアニメに関する文を読み、日本の食文化の世界への広がりについて学ぶ。 ・ナマケモノに関する文を読み、熱帯雨林の減少やそこに住む野生動物の危機について学び、人間と自然との関わりについて考える。 ・海外映画の原題と、日本語にされたタイトルに関する教材を読み、日本語と英語の違いや海外の文化について考える。		・分詞の限定用法について理解し、文を作ることができる。 ・関係代名詞について理解し、文を作ることができる。 ・関係代名詞 what について理解し、文を作ることができる。 ・知覚動詞、使役動詞について理解し、文を作ることができる。	
2	Original handouts 5~8		・世界遺産に登録された国立西洋美術館に関する文を読み、日本と世界の文化について学ぶ。 ・オリンピックに新採用されたスポーツクライミングに関する文を読み、スポーツについて考える。 ・ニュースに出てくる英単語について学ぶ。 ・タスマニアに関する文を読み、自然環境の保全について考える。 ・パリ協定について学び、地球温暖化について考える。		・関係副詞について理解し、文を作ることができる。 ・仮定法過去について理解し、文を作ることができる。 ・仮定法過去完了について理解し、文を作ることができる。 ・分詞構文について理解し、文を作ることができる。	
3	Original handouts 9~10		・Malala Yousafzai , Peter F. Drucker , J.K. Rowling , Nelson Mandela 等の発言に関する文を読み、世界を変えた人々について考える。		・間接話法について理解し、文を作ることができる。 ・様々な比較表現について理解し、文を作ることができる。	
学習上の留意点	「自分の伝えたいことが通じる」「相手が伝えようとしていることが理解できる」という喜びを体験できるよう学習します。積極的なコミュニケーション活動への参加が必須です。					